

平成 24 年度ラオス電力公社（EDL）に対する現地セミナーの実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン（ASEAN）諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

ラオス電力公社(EDL)に対しては、平成 18 年度（2006 年）からカンボジア電力公社(EDC)との「共同開催研修」を実施してまいりましたが、平成 23 年度（2011 年）からは、EDL 単独の研修として、電力専門家をラオスに派遣するプログラムを実施しております。

平成 24 年 12 月に、中部電力㈱殿のご協力のもと、第 2 回目の現地セミナーをラオスで開催いたしました。その概要は次の通りです。

セミナーの期間： 平成 24 年 12 月 4 日（火）～6 日（木）
セミナー開催地： ラオス ビエンチャン市
ラオス側機関： ラオス電力公社（EDL）
セミナーのテーマ： 変電所の保護装置の保守
日本側参加者： 専門家 2 名（中部電力株式会社および当調査会）
事務局 2 名（当調査会）

セミナーには、EDL 側から各地域の送変電部門技術者やトレーニングセンター講師など計 47 名が参加し、双方の発表・報告に引き続き、活発な討議が行われました。

